

1/22

地元の食材を知る 虻田洞爺湖有珠山ジオパーク研修

ジ オパーク内で採れる食材を知ってもらうことを目的として、虻田高校3学年の15人を対象に洞爺湖有珠山ジオパーク研修を行いました。

この研修は地域ビジネスの授業の一環で、洞爺湖産トマトが使われたピザソースの「ジオピザ」と伊達産の鶏肉と卵を使った「ジオホットサンド」を調理。ホットサンドを調理した生徒は「初めて作ったので、火加減が難しかったけど、おいしかったです」と感想を話しました。



ジオホットサンドを作る虻田高の生徒

1/6

今年1年の無事故を誓う 虻田救難所出初式

日 本水難救済会虻田救難所（阿部和文所長）の令和2年出初式が虻田ふれ合いセンターで行われ、今年1年の安全と豊漁を所員一同で祈願しました。

式では、人員報告と服装点検の後に真屋監督官から「今後事故には気を付け、訓練に精進してほしい」との訓示を受けて、阿部所長が「海難事故を起こさないよう、所員一同努力していきます」と答辞を述べ、出初式を終りました。



答辞を述べる阿部和文所長

1/25

洞爺湖を覗き見る 「空中散歩・水中散歩」上映会

洞 爺湖町空中散歩・水中散歩上映会が役場防災研修ホールで行われ、町民120人が参加しました。

ドローン撮影を行ったエンテック代表平井佳之さんと水中撮影を行った(有)知床ダイビング企画代表取締役関勝則さんを招き、洞爺湖町ならではの景観について講演。

来場した参加者の皆さんは、「知らなかった洞爺湖の姿や大地の姿を見ることができた」と感動の声が上がっていました。



洞爺湖の水中映像に見とれる参加者

1/23

日頃の練習成果を披露 令和元年度新年演芸交流大会

令 和元年度新年演芸交流大会（洞爺湖町老人クラブ連合会主催）が洞爺湖文化センターで行われ、14団体111人が集まり、参加者はカラオケや踊りなどを披露しました。

沼田光博会長は「日頃の練習成果を十分に発揮してください」とあいさつした後、遠藤副町長、大西議長が祝辞を述べ、交流大会が開演。

ステージでのカラオケや踊り、合唱などの発表に会場から拍手が送られていました。



団体による合唱披露

1/30 運動不足解消と筋力トレーニングのために 室内トレーニング会

室内 内トレーニング会（洞爺湖町健康づくり推進員会主催）が健康福祉センターさわかトレーニング室で行われ、15人が参加しました。

当日は、洞爺協会病院理学療法士の田中麻央さんを講師に招き、ランニングマシンなどのトレーニング機器の使い方や効能について説明を受けた後、実際にトレーニングを行いました。

参加者は、「今後も自分の体調に合わせて、トレーニングを続けていきたい」と話しました。



マシンを使ったトレーニングを体験する参加者

1/27・1/29 地元産ホタテをおいしく味わう 漁協・道の駅あぶた無償提供

町 の特産品であるホタテのおいしさを児童・生徒に知ってもらおうと、ホタテを使った学校給食が、学校給食週間（1月24日～30日）に合わせて町内の全小中学校で振る舞われました。

虻田地区では、27日に、道の駅あぶたで加工販売している「まぜごはんの素」を使ったホタテまぜごはん、29日には、ホタテカレーが給食に登場。洞爺地区では、29日に、ホタテグラタンが提供されました。



ホタテまぜごはんを食べる虻田小の子どもたち

2/3～2/14 伊達信用金庫虻田支店 虻小児童作品を展示

伊達 達信用金庫虻田支店（酒井健二支店長）は、同店ロビーで、虻田小学校3・4年生の工作作品の展示を行いました。

この作品展は今回が4回目で、子どもたちが冬休み期間中に制作した作品40点が並べられました。

前野吉明次長は「子どもたちの作品は力作ばかりで、お客さんからは、とても素晴らしいという言葉をいただいた。今後も続けていきたい」と話しました。



ロビーに展示されている子どもたちの作品

2/2 ママさんバレーボール大会 チーム「洞爺湖」優勝

洞 爺湖町長杯近隣市町ママさんバレーボール大会（洞爺湖町バレーボール協会主催）が、あぶた体育館で開かれ、町内チームの「洞爺湖」が優勝を飾りました。

参加したのは9チーム。1ブロック3チームずつの3ブロックで予選リーグを行い、各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントで勝敗を競い合いました。主将の道林智美さんは「地元の大会で優勝できてうれしい」と喜びを語りました。



優勝を手にしたチーム「洞爺湖」